

(8) 交通安全・防犯の推進

◆基本方針

交通事故の発生を防止するため、交通安全教室や交通安全運動等の実施を通じて、交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全施設の整備を進める。

安全で住みよい地域環境を確保するため、防犯意識の高揚を図るとともに防犯灯等の防犯設備の整備を進める。



・交通事故発生件数の推移

区分	H29	H30	R元
死亡事故	0件	0件	0件
その他事故	9件	5件	3件

具体的な施策として(抜粋)・・・万一の交通事故災害に備えて、各種制度の周知・啓発を図るとともに、交通災害共済事業の加入促進に努める。
道路・公園等の樹木を管理し、死角を作らないなど、防犯に配慮する。

(9) 雪対策の充実

◆基本方針

道路の除排雪を機動的に行うため、除雪機械の整備を継続的に行い、新規参入も含めて除雪委託業者の確保に努め、除雪体制の充実を図る。

高齢者や障がい者世帯の除排雪対策として、地域ぐるみ除排雪活動等のボランティアを支援する。



◆施策の成果目標

指標名	R元年実績	R7年目標
除雪機械保有台数	14台	17台

具体的な施策として(抜粋)・・・除排雪機械の整備、更新、増強により除排雪体制の強化を図り、生活道路の迅速な除雪業務を行う。
地域ぐるみの除排雪活動を積極的に進め、豪雪時には除排雪デーを設けるなど県、町、町民が一体となって雪害のないまちづくりを進める。
在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に対しては、軽度生活援助事業の活用を促進する。

★町のホームページで「第2次八峰町総合振興計画 後期基本計画」を掲載しておりますので、下記 URL より閲覧することができます。
<http://www.town.happou.akita.jp/docs/2021033100015/>

(5) 環境衛生の充実

◆基本方針

資源循環型の暮らしへと転換するため、資源のリサイクル運動を展開し、ごみの減量化と資源の再利用に努める。また、不法投棄を防止するためのPR活動や適正処理の指導強化を図る。

風力発電施設の運転開始後に騒音等の新たな公害が発生しないように、事業者に対し事後調査の実施と継続を求めていく。



・ゴミの処理状況

区分	H29	H30	R元
年間処理量	2,387 t	2,366 t	2,356 t
1人1日当たり排出量	872 g/人・日	882 g/人・日	899 g/人・日

(6) 消防・救急体制の充実

◆基本方針

火災予防や各種災害への対策を充実させるとともに、防災意識の普及・啓発に努め、住民と行政が一体となって火災をはじめとする各種災害に強いまちづくりに取り組む。

迅速・的確な救急搬送体制と地域医療機関等と連携した救急体制の強化を図る。



・火災発生件数の推移

区分	H29	H30	R元
住宅火災	3件	1件	4件
その他火災	0件	1件	1件

(7) 防災体制の充実

◆基本方針

日本海中部地震や過去の大規模震災を教訓に、複雑・多様化する災害から住民の生命・財産を守るため、災害に強いまちづくりを推進する。

具体的な施策として(抜粋)・・・避難所など防災施設の整備や感染症予防対策の備品の備蓄を行い、避難体制の整備を図る。

自主防災組織や地域住民と一体となった防災訓練を定期的実施し、防災意識の高揚に努める。

